

V71a ALMA の建設 (4)

長谷川哲夫、井口 聖、石黒正人、小笠原隆亮、川辺良平、阪本成一、千葉庫三 (国立天文台)、
ほか ALMA プロジェクトチーム

ALMA (Atacama Large Millimeter/submillimeter Array, アルマ) の日本の建設予算の第2年度となる2005年度後半には、日本のALMAチームは主に以下の活動を行った。

ACAシステムについて、システム設計、各サブシステムの詳細設計、試作および製作を進めた。ACA運用コンセプトを作成し、ACAを含むALMA運用計画書の作成に向け北米・欧州と共同で検討を開始した。Computing Teamは、北米・欧州・東アジアの完全統合開発体制のもとでACA付加に伴う機能増強分の設計を進めた。受信機バンドのうち、Band 4, 8についてはpre-productionに向けた最終設計を進めた。Band 10については態勢を強化しミクサーを中心に開発を進めた。北米、欧州より提供を受ける部品・サービスにつき契約の準備を進めた。ALMAの建設・運用におけるAcademia Sinica (台湾)と自然科学研究機構の協力に関する9月の合意を受け、具体的な協力項目の検討を進めた。

以下の設計審査会を日米欧の審査委員の参加のもとで行なった。

- ACA 12-m Antenna Critical Design Review + Manufacturing Readiness Review (1) (2005.11.8-9 尼崎)
- ACA System Preliminary Design Review (2005.11.10-11 三鷹)